



.....  
工事タイムス  
.....

—— 鐵道工事 ——

■無軌道電車 計劃が東京兵庫等にて行はれ、目下内務省に申請中であるが、未だこれが許可に關する施行規則が制定されて居ないので今回内務省は鐵道省と協議の上

軌道法第三十一條の規定による軌道に準すべきものに關する件(省令)

を制定することに決した、しかしこれ等特許事業中特に注目を要すべき點は

一、道路費用を負担せしめる事

一、他の鐵道軌道との競争を緩和せしめること等である七月若しくは八月頃までに制定公布のはずである、外國においてこれを實驗しつゝある所は英國のパーミンガム及びヨーク兩市、米國のニウヨーク、バルチモア兩市である。

■軌道工事 に東京市民の批難が高いので大道電氣局長は曾山理事同道五月三日四谷見付から現場視察を初めた、尙ほ工事方針を根本的に改善する爲め各現場主任を集めて對策を講ずる由。

■關門トンネル は鐵道省門司改良事務所大井上技師が主任となつて海底の状況、海流、工事方法等調査の結果、日下米國ニウヨークのハドソン河底でやる沈埋式複線トンネルを採用するとの事で、大體の豫定は計費約二千萬圓一尺當り千五百圓でトンネルの全長三マイル直径十八尺の半圓形の穴を二つ並べた高さ一丈の鐵筋コンクリートの一種の箱をつないで海底をうがつて沈下するものである。

—— 港灣工事 ——

■名古屋港擴張 第三期工事は近く完了するが内務省では更に根本の擴張計劃を名古屋港調査會に附議する事になつた。此工事費豫算四千萬圓。

■地震のため 隆起した三崎魚港は兼て修築中であつたが、今回愈々海面を大々的に淺渌し其土砂で不用海面を埋立る事になり許可を得た。

■九州の大玄關 としての門司鐵道棧橋もいよいよ

大阪鐵工所因島工場で製作した浮き棧橋を四月廿三日無事取付をした、なほ舊棧橋は三菱彦島造船所で修繕の上宮島に廻航同所の棧橋に使用する筈、新棧橋は面積四百七十坪、總工費百七十萬圓を要したもので、上下兩段になつてゐて、當分は下段のみを使用する。

■特種ドック の竣工、横濱港擴張工事の岸壁用コンクリートケーソンを製造する爲めに岡部三郎博士の特種設計になる新ドックが出来四月三十日通水式を擧げた。

—— 建築工事 ——

■東洋一設備 大阪刑務所は堺市田井町に新築工事成る、所内面積十萬九千坪、工事費百八十萬圓道路に面した小庭園を有し現代的ゴシック式の鐵筋コンクリート二階建。

■三大都市 の中央卸市場は東京市は築地其他に建設をなすが(前號)京都市は四百二十萬圓で梅小路驛北部に二萬二千坪の地に大阪市は一千八百萬圓で此花區に三萬六千坪に何れも着手した。

■震災後バラック の東京市内十一の各區役所は、今回耐震耐火の建築に着手する事になり、第一着は麴町、牛込、淺草三區役所で工費は一箇年四十萬圓で鐵筋コンクリート三階建千坪内外である。

■朝日新聞社 の東京市數寄屋橋畔に建築に掛つた新社屋は四月二十日に上棟式を舉行した、七層樓の鐵骨が河に臨んで偉觀を呈してをる村山社長は「大岩根うがちてたてし黒鐵の太し柱は八千代うごかじ」と一首を披露し、竹中工務店主は新築本社建築場が稀有の堅固な地盤なると新聞社の面目を表現すべく身命を賭しても堅實無比の建築を完成すると述べた。

■應募建築設計 神奈川縣廳舎設計圖の募集は發表後僅一箇月間に二千六百餘名の應募者があり内地は勿論遠く滿洲、臺灣等からも申込ありと。

■立派な文化住宅 が内務省同潤會で建てられる事になつた東京市澁谷の青山女學院跡に千坪に二階と三階の鐵筋コンクリート建二百戸で水道、瓦斯、電氣の文化裝置をして工費百萬圓である。

—— 橋梁工事 ——

■鐵道可動橋 は日本に今迄出来なかつたが、船の出入を妨げぬ様にとの理由から今度始めて、跳開橋(パスキュール)が隅田川貨物驛の日本石油會社の引込線に工費二十萬圓で五十尺の可動橋が山本工務所の工事で近々出来上る事となつた。

■吉野川白地橋 は四月十八日起工式を擧げた、吊橋として東洋第一の巨大華麗なもので、徳島縣三好郡三繩村と佐馬地村の大峽谷に架せられ、様式は三徑間連續構橋長八百尺幅二十尺工費三十七萬圓で十七年完成の豫定。

—— 道 路 工 事 ——

■神奈川縣道路 改良繼續事業本年度實施計劃は總額 193萬6410圓で、國道第一號線及び國道第三十一號線及び府縣道横須賀三崎線である。網谷改良所長は設計内容説明の爲め内務省に出頭した。

■大阪市の中心 を貫く二十四間幅の御堂筋大道路工事は梅田から難波まで一直線に施行されるもので四月十九日愈々起工の鋤入式を擧行した。

—— 水 力 電 氣 工 事 ——

■鐵道省信濃川 水力發電所建設に就くは信越電力會社と利用水量の問題が長き繫争となりしが今回愈々技術上に解決の曙光を認め兩者間に具體的契約條項を見る迄になつた。因に本工事の總經費は十三箇年繼續事業一億六千萬圓で十五萬四千キロを發電するものである。

■信濃川水力 發電所工事は鐵道省に於ても設計上慎重なる態度を取り斯道知名の大家を顧問として廣く各方面の意見を求むる由。

—— 改 良 工 事 ——

■朝鮮土地改良 會社は七月上旬創立する豫定で會社は毎年八千四百萬町歩工事費約五百萬圓の水利組合事業に對する測量設計、工事監督その他の代行をなすと共に面積三千町歩これが工事費約三百三十萬圓の開墾開拓及びこれに伴ふ水利事業の代行を爲さんとするものである。

■用排水改良 事業は十五年豫定一府三十一縣五十九箇所、受益面積十萬七千五百八十八町歩の内から下記に如く選定して補助見込の旨農務局より地方長官宛通達したる由。

- 長 崎 北高來郡小野村
- 茨 城 新利根川沿岸
- 香 川 仲多度郡滿濃池
- 鳥 根 簸川郡神門川流域
- 廣 島 服部大谷池支配地域
- 秋 田 鹿港堰
- 兵 庫 三草山溜池支配地域
- 愛 知 渥美縣田原町外二箇村
- 同 海部郡戸田川沿岸
- 新 潟 南蒲原郡中の島村

- 京 都 乙訓郡日向町外六箇村
- 石 川 安原川沿岸
- 富 山 下條川沿岸
- 群 馬 谷田川沿岸
- 福 島 愛谷堰
- 滋 賀 甲賀郡大原村
- 靜 岡 柘山 沿岸
- 青 森 山田川沿岸
- 同 馬淵川沿岸
- 岐 阜 境川放水路
- 岩 手 黒澤尻町外六箇村

—— 會 議 —— 團 體 ——

■全國工業家大會 の第四回は四月十日より大阪に於て開會した、會場は築港の電氣博覽會内の第一餘興館で委員長片岡安氏開會の辭を述べ内閣各大臣府市長其他の祝辭等あり工政會理事長加茂正雄氏報告演説をなし式後各自電氣博を參觀したる後大阪築港工事を見學した、十一日は中之島公會堂にて國産振興講演會を開き多數名士の講演後午後八時散會した

■土木主任會議 全國災害土木主任官協議會は四月五日内務省會議室において開會先づ次田土木局長より挨拶及び訓示をなし次いで左の諮問事項について出席各員より種々意見を陳述した八日には打ち揃つて岩淵水門、新荒川岡田川筋架橋工事の視察をした

諮問事項

- 一、災害土木國庫補助關係法規中改正を希望する點なきや
- 二、河川工法にして特に好結果を収めたる實例及び失敗に歸したる實例如何
- 三、河川の維持修繕にして一般設計と爲し得ざるものゝ施行については平素如何に處理しつゝありや
- 四、土木費請負締結後において設計變更をなしたる場合におけるその請負金額の變更は如何なる方法によつて定めつゝありや

協議事項

- 一、職工、人夫の歩掛を統一するの件
- 二、設計書様式、工法名、材料名並にその規格を統一するの件

■國産振興會 は工政會の實行運動に端を發して今や官民合同の新團體を形成し着々國産振興運動を起しつゝあるが、商工省に於ては近く之が官制を公布して半永久組織のものとする由。

■工學團體 の一大會館は古市博士を會長として島

安次郎、桂辨三、鹽谷泰介、井上秀二、丹治經三其他の諸氏にて實現を急ぎつゝあるが、愈々社団法人工學會館が鐵筋コンクリート七階建て設立される事になり目下種々調査中である。

—— 人事動靜 ——

■復興局 土木部長の後任は、茂庭第二、池邊第四大岡横濱の各出張所長阿部工務課長等が候補者に擧げられてゐたが四月三十日愈々大岡氏が拔擢された復興局横濱出張所長技師 正五位勳四等 大岡大三任復興局土木部長(二等)

■日本工人俱樂部 では復興局土木部長の後任に技術官を据へる様にと云ふ運動を起して其の輿論の喚起に努めた。

■大岡大三氏 復興局土木部長となつた大岡氏は明治十六年生れの山口縣人で三十九年京大土木學科卒業、埼玉縣技師を十年も勤め内務技師から復興局に入つた、氏は趣味の人で詩歌文藝、音樂美術、圍碁撞球演藝舞謠に通じ。又スポーツとして野球の選手であつた。且つ人格識見高く徳望ある人で埼玉縣廳時代には縣民尊敬の的であつた。

■英國炭坑夫 の總同盟罷業は昨年來よりの勞資兩者間の懸案が破裂して遂に四月三日夜半より全英國各種勞働組員約五百萬人が罷業に着手せりとの事である、世界有史以來の重大なる事件として各國より注視せられつゝあるが其罷業秩序の整然たるは特に注意すべき點である。

—— 材料 —— 工賃 ——

■大陶のテラコッタ 形狀と色彩を自由にして耐火で且つ美と經濟を兼たテラコッタは從來全部舶來品であつたのを大阪市北區宗是町の大阪陶業會社が舶來品以上の物を製作する様になり建築界の大福音を來した、關西の大建築には既に多大の實用を見つゝある。尙大陶テラコッタの形態は

仕上 瘤出、小敲、梨地等自由、  
 形狀 平物、角物、蛇腹、彫刻、其他  
 大き 標準物は厚き三寸内外平面積一平方尺、大型は容積三、五立方尺重量二十五貫

切合 絶對的整正メヂの均整正確  
 尙大陶テラコッタの理學的性狀は  
 耐火 攝氏千五百度にて絶對安全

吸水 表面吸水皆無、内質一晝夜 8%  
 強度 耐壓 4000#/□” 耐張 500#/□”  
 粘質 アルカリ性、酸性絶對安全、風化作用なし

■鋼材 外國品輸入値段は安くなる一方で、九月着の丸棒並インチ物で噸當り九十二圓五十錢、現物市場も從つて安値である。

■亞鉛板 平板上等品一圓三十二錢、生子板六尺物九十二錢と低落して市場混亂

■自由勞働者 を北海道の土木水電事業へ移轉紹介をして北海道に在る現在三百からの監獄部屋の惡弊を直し且つは都下の失業者を救ふ目的で東京市と内務省の社會局で目下その具體案計劃中である。

■都市賃金 商工省調査三月中における十三都市賃銀指數は本月の總平均を前年同月に比較すれば一分一厘の低下に當る、次に之を都市別に觀れば總平均指數の最も高きは新潟の一〇八で、横濱の一〇七、高知の一〇六、大阪の一〇四、東京、名古屋及び金澤の各一〇三、京都、仙臺及び小樽の各一〇二、福岡の一〇一、神戸の一〇〇順次に次ぎその最も低きは廣島の九九なり。



復興局土木部長  
大岡大三氏

伏見大將宮殿下  
復興工事御視察

伏見大將宮殿下には五月七日親しく復興に關する説明から實施に就いて市内全般の工事狀況を視察遊ばされた、殿下には九時十分復興局御着、清野長官川崎内務次官、中村市長其他各部長等御出迎へして休憩室で復興に關する説明を聽かれ、十時半から市内の實地視察に向はせられたが折悪しく降雨となつたにも拘らず吳服橋から永代田橋方面鏗橋から第十二地區の移轉狀況土州橋附近の十六地區の移轉などを車中から親しく御覽になつて永代橋の架橋工事に就いては次第に降りつゝの雨の中を僅に張つた天幕内から、實地に同所の釘宮所長から説明を聞きながら陳列してある清洲橋の模型や掘り出した貝殻などを熱心に御覽になつた次で黒江町から龜澤町兩國を経て駿河臺聖橋に下車遊ばされ架橋工事及び第六地區移轉完了の狀況を御覽の後、九段の陸橋工事を雨中で而もドロドロした工事中の道路を徒歩で坂上まで地中の電車隧道の様や變化した様を珍らしく御興味を以て御覽の後御歸邸遊ばされた。